



通信

2019年 8月号

エプロン

2019年8月15日発行
発行責任者 伊藤 裕重
〒177-0041 練馬区石神井町 8-53-24
TEL 6915-9315
FAX 6915-9316
E-mail : actepu@oak.ocn.ne.jp
HP : <http://epuron.ico.bz/>

これからのこと、これまでのこと。



8月にエプロンで「終活」の研修を予定しています。

「終活」って今よく聞きますが、どんなことをすればいいのでしょうか……。エンディングノートもたくさん出ていますが、どれも30ページや50ページはあります。「私のようなめんどくさがりは完成できないな。」とすぐあきらめました。

そこで練馬で成年後見のNPOをされている小泉さんにお話を聞いてみたいと講師をお願いしました。

小泉さんは「書けるところだけでいいのよ。そして気が変わったらいつでも書き換えていいの。」と教えてくださいました。「エンディングノートを書くっていう事は、自分のこれまでのことを振り返って忘れていたことを思い出したり、これからの生き方を考えるきっかけになるの。」

自分の希望や伝えておきたいことは何だろう。親の希望や伝えておきたいことは何だろう。

エプロンには30代から80代までのメンバーが元気に活動しています。それぞれの立場で小泉さんのお話を聞いて、これからの自分のことや家族のことを考え、話し合うきっかけになるといいなあと思います。

講師の小泉さんは「ブーケの会」という認知症の人と家族の会もされています。

お問い合わせ：090-6481-7564 小泉晴子さんあて
後見人制度のことや認知症のことなど気軽に相談できます。

NPO 成年後見推進ネット 090-7819-2581

とりあえず、私のスマホは「見るな！」とだけは伝えておかなければ。



予告！地域に開かれた集い開催～！

毎年恒例の「地域に開かれた集い」を9月29日（日）に開催します。

今年は「田辺鶴瑛 介護講談」です。

田辺鶴瑛さんは18歳で実母の看護、結婚後は義父母の介護お隣さんの介護を経験され、介護講談という独自の講談を確立され全国を回っていらっしゃいます。

特に義父との介護生活は笑いあり、涙あり。

著書や映像としても好評です。

また、最近ではアスペルガー症候群の講談にも挑戦されています。

「生きにくいけどそんな自分も愛したい・・・。」という思いが伝わってきます。

29日は、それに加えてオリンピックにまつわる講談もお送りします！

盛りだくさんの1時間半。聞かなきゃ絶対損！お楽しみに～！



<認定NPO法人 エプロンへの賛助・寄付をお願いします。>

エプロンは2014年8月に認定NPOを取得しました。

認定NPOへの賛助会費・ご寄付は、エプロンが発行する領収書を添付して確定申告をすることで税制優遇の対象となります。

（但し、課税対象者に限りです）

エプロンでは多くの方のご寄付・賛助（1口1,000円3口以上）をお願いしています。皆様からのご寄付はエプロンの運営、地域活動に使わせていただいております。ご協力をお願いいたします。

*エプロンに3,000円を寄付した場合の例

①所得税の控除

$(3,000円 - 2,000円) \times 40\% = 400円$

②地方税の控除

$(3,000円 - 2,000円) \times 10\% = 100円$

確定申告された場合、

合計¥500円が還付されます。

*今月の「喫茶 ちょっと・ホット」

<プログラム>

2019年9月8日（日）11:00～14:00

初心者麻雀（予定）

参加費¥600（軽食付き）先着10名

プログラムのみ¥100

申込み：03-5910-7080

（月～金 10:30～16:30）



9月の「おわんの会」

7日（土）、19日（木）

12:00～14:00 ¥300

おにぎり、汁物、1品、飲み物付

エプロン関町：関町北2-33-12-101

03-5991-7132（TEL/FAX）担当：永山



編集後記：猛暑ですねえ。皆さん熱中症にはくれぐれも注意して下さいね！（h）